

平成31年4月11日
福祉保健部健康増進課
課長 下川和夫
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499

報道関係者各位

急性出血性結膜炎の流行状況について (中北保健所峡北支所管内警報レベル入り)

平成31年第14週(4月1日～4月7日)の感染症発生動向調査結果は次のとおりです。

急性出血性結膜炎の定点あたり報告数

中北保健所峡北支所管内における急性出血性結膜炎の定点あたり報告数：**1.00人**※1

警報レベル基準値である 1.00 以上となったことから、中北保健所峡北支所管内は急性出血性結膜炎の**警報レベル**※2に入ったと考えられます。

流行が拡大する可能性があることから、別紙の予防対策を改めて県民に周知したいので、報道機関の皆様方にも御協力をお願いいたします。

- ※1 【中北保健所峡北支所管内】 定点数2 医療機関合計報告数 2人 2人÷2 医療機関=1.00人
※2 定点1 医療機関あたりの報告数が 1.00 以上で 警報レベル
(注意報レベルの設定なし。定点あたり報告数が 0.1 を下回ると解除。)

【保健所別直近の定点あたりの報告数】

週	山梨県	中北	峡北	峡東	峡南※3	富士・東部	甲府市
14週 (4/1～4/7)	0.22	-	1.00	-	...	-	-
13週 (3/25～3/31)	-	-	-	-	...	-	
12週 (3/18～3/24)	-	-	-	-	...	-	
11週 (3/11～3/17)	-	-	-	-	...	-	
10週 (3/4～3/10)	-	-	-	-	...	-	

- ※3 峡南保健所管内に眼科定点はありません。
※4 前回の急性出血性結膜炎の警報レベル入りは、中北保健所峡北支所管内の平成30年第28週(7月9日～7月15日)です。

急性出血性結膜炎

●急性出血性結膜炎とはどんな病気？

- ✓ エンテロウイルスによる感染症です。
- ✓ ヒトからヒトへ直接接触感染します。
- ✓ 感染症法では定点把握対象の5類感染症に分類され、定点に指定されている眼科が、基準に基づいて診断した場合、保健所に届出がされることになっています。

●どんな症状があるの？

- ✓ 突然の強い目の痛み、異物感、羞明感(まぶしく感じる事)などで始まり、結膜の充血、特に結膜下出血を伴うことが多いです。
- ✓ 眼瞼の腫脹、眼脂(めやに)、結膜浮腫などが高頻度にみられます。
- ✓ 通常、多くの場合は約1週間で治癒するが、罹患後6～12か月後に四肢の運動麻痺を来すことがあるので、経過観察をする上で注意する必要があります。

●どうやって感染するの？

- ✓ 接触感染です。ウイルスにより汚染されたティッシュペーパー、タオル、洗面器などに触れるなどして感染します。

●治療方法と予防策は？

- ✓ 急性出血性結膜炎に対する治療法はありませんが、細菌の2次感染を防ぐ目的で、抗菌薬やサルファ剤(細菌感染症に対する化学療法剤)の点眼を行います。
- ✓ 予防方法は手洗いです。またタオルや点眼薬などの共用を避けることが重要です。